

柏葉 Diary



倉敷市立連島中学校

学校だより

NO.15

令和4年9月5日

9/2 参観授業・人権教育講演会



1・2校時目に参観授業を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、1校時目に各学年1・3組、2校時目に各学年2・4・5組を参観していただきました。また、3～4校時目は人権教育講演会を開催しました。パラアーチェリー選手の大江佑弥選手をお招きして、『夢を持ち続ける そしてあきらめないこと』という講演をミート配信で各教室で拝聴した後、グラウンドで実際にアーチェリーの実演を見学しました。時速250kmで飛ぶ矢が風船や的に正確に当たる演技は圧巻でした。最後にアーチェリーを持って弦を引かせていただいたり東京オリンピックの聖火トーチを持たせていただいたりしました。

大江選手、お忙しい中ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



もう無理だ・・・なんか思わず、次のステップへ踏み出すことが大事と思ったし、とても心が強いなと感じた。

今日から、自分がミスをして次とりかえす！という気持ちで過ごしていきたい。



障害を持っているから一方的に支えるんじゃないで、支え合っていきたいなと思った。同じ今を生きる人として、一緒にたくさんのことをして

笑っていきたいと思った。
今話を聞いて良かったと思った。



まず感じたことは、私自身もいつ障害をもつのか分からないということです。大江さんのように急になることもあるというのは怖く感じました。ですが、それをきっかけに自分の好きなものを見つけ努力し日本一、また世界で戦えるのだと私はとても感動しました。私も現状に嘆かず努力しようと思いました。

